

IRIDシンポジウム2018

『燃料デブリ取り出しに挑む-II』

について

2018年5月31日

国際廃炉研究開発機構

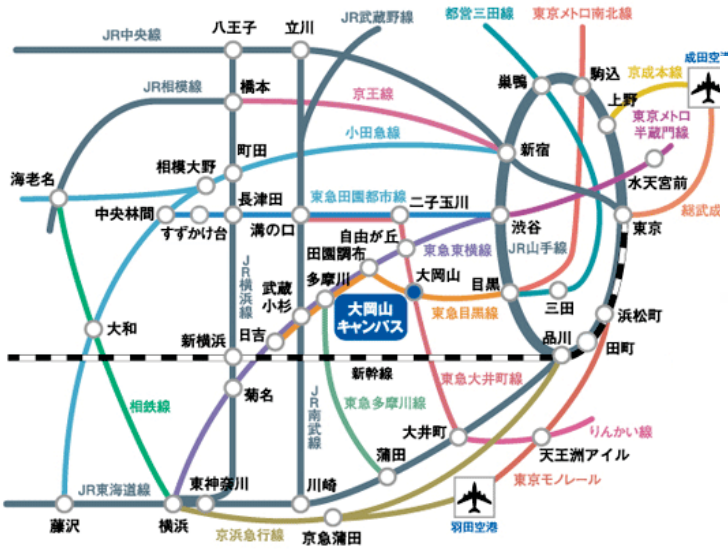
開催概要

- 【テーマ】 IRIDシンポジウム2018
『燃料デブリ取り出しに挑む-II』
- 【日時】 2018年8月2日(木) 10:30～17:15
- 【会場】 東京工業大学 大岡山キャンパス内
東工大蔵前会館 くらまえホール (次頁以降参照)
- 【対象】 主に学生、若手研究者、企業・団体関係者など
- 【申込方法】 IRIDホームページより申込み(申込開始：6月中旬目途)
定員480名／事前予約制 定員になり次第募集締め切り

会場

【会場】 東京工業大学 大岡山キャンパス内
東工大蔵前会館 くらまえホール

(アクセス：東急目黒線・大井町線 大岡山駅徒歩 1分)



東京都目黒区大岡山2丁目10-1

IRID

©International Research Institute for Nuclear Decommissioning

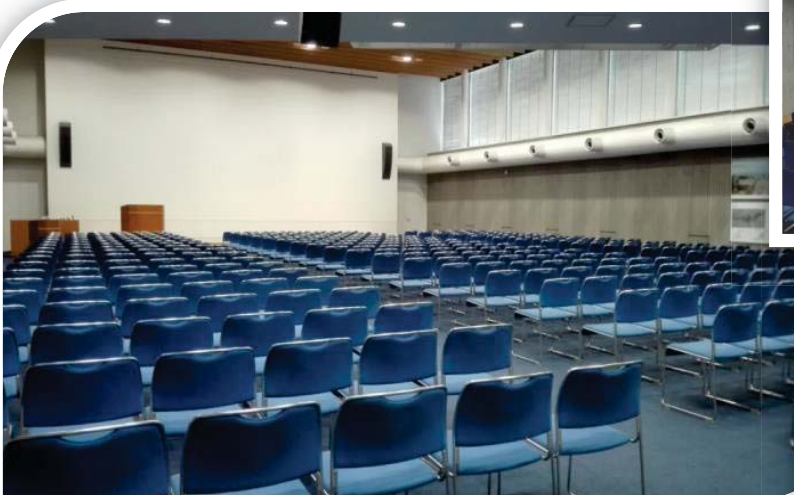
東工大蔵前会館

1F



- a: くらまえホール
Kuramae Hall
- b: ロイヤルブルーホール
Royal Blue Hall
- c: ギャラリー
Gallery

1F b: ロイヤルブルーホール<定員120人>



1F a: くらまえホール<定員360人>



1F c: ギャラリー

IRID

©International Research Institute for Nuclear Decommissioning

プログラム概要

時刻(目安)	実施内容
10:30 ~ 10:35	開会挨拶 (IRID理事長 石橋英雄)
10:35 ~ 10:40	来賓挨拶 (経済産業省 星野岳穂 原子力事故災害対処審議官)
10:40 ~ 10:50	IRIDの紹介 (映像放映)
10:50 ~ 11:30	研究成果報告①「燃料デブリに迫る」(IRID研究管理部長 清浦)
11:30 ~ 12:10	研究成果報告②「燃料デブリの取り出し」(IRID開発計画部長 高守)
12:10 ~ 13:10	昼休憩
13:10 ~ 14:40	学生による研究成果発表コンテスト
14:40 ~ 15:00	休憩
15:00 ~ 15:30	講演「学生に期待すること」 (IRID副理事長 新井民夫)
15:30 ~ 15:45	表彰式／講評
15:45 ~ 17:15	廃炉ポスターセッション (パネル展示／エンジニアや学生が質疑対応)

IRID

©International Research Institute for Nuclear Decommissioning

4

【参考】昨年実績

IRIDシンポジウム2017 in いわき 『燃料デブリ取り出しに挑む』

【日 時】 2017年8月3日(木)
【会 場】 いわき産業創造館
「LATOV」(福島県いわき市)
【来場者】 310名

過去の開催実績

- ◆ IRIDシンポジウム2014
『廃炉への道を切り拓く』(約320名)
(2014年7月18日 東京イノホール)
- ◆ IRIDシンポジウム2015 in 福島
『熔融燃料デブリに迫る』(約250名)
(2015年7月23日 コラッセ福島)
- ◆ IRIDシンポジウム2016
『廃炉の未来を担う』(約400名)
(2016年8月4日 東京大学武田ホール)

IRID 国際研究組合 国際廃炉研究開発機構

IRIDシンポジウム2017 in いわき 『燃料デブリ取り出しに挑む』

IRIDより研究開発成果をご報告



廃炉コミュニケーション・ステージ

